

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2022.02 >

BULLETIN

2021年7月～2022年6月



国際会長 キム・サンチュエ「Y's Men with the World」 「世界とともにワイズメン」(韓国)  
アジア太平洋地域会長 大野 勉「100年を越えて変革しよう」(神戸ポート)  
東日本区理事 大久保知宏「私たちは次の世代のために何ができるか？」(宇都宮)  
関東東部部長 大澤和子「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」(所沢)  
クラブ会長 樋口順英「力まず、愉しく、安全・安心」(東京グリーン)

会長 樋口 順英  
副会長 青木 方枝  
書記 布上征一郎  
会計 青木 方枝  
監事 柿沼 敬喜  
担当主事 木村 卓司

### 2月タイム オブ ファスト(断食の月)

断食する時には、偽善者達のようにやつれた顔つきをしてはいけません。彼らは断食していることが人に見えるようにと、その顔をやつすのです。まことにあなたがたに告げます。彼らはすでに自分の報いを受け取っているのです。

(マタイによる福音書6章16節)

断食により世界で飢に苦しむ人々を思いやる心を醸成する。しかも人に見られることなく隠れたところでやりなさい。彼らのために何ができるか考えましょう>

## 2022年02月 例会

## TOF (タイム オブ ファスト) 強調月間

国際・交流事業主任  
山田公平(宇都宮)



### Zoomオンライン 例会

日時:2022年2月16日(水) 15:00～17:00

(Zoom ホスト) 司会 布上君

開会点鐘 樋口会長

聖句・お祈り 西澤君

ゲスト・ビジター紹介 樋口会長

クラブ、部、区 全般報告 協議 樋口会長、他

樋口会長より提案

～～私の散歩道／画像で紹介～～

**\*\*まずはサンプルを作ってみました\*\***

(PPTで報告)

神田川関連(役員会報告確認) 目黒君

YMCA 情報 木村君

Happy Birthday (柿沼敬喜/西本東司/西本晃子の各メン、高谷恵子メネットの4名)

閉会点鐘 樋口会長



TOF という略語は、ワイズの国際貢献活動の中でも主要なものです。昨年度の、世界中で集められた TOF 献金は 110,341 スイスフランでした。日本円で言えば、約 1400 万円です。

その内、東日本区からの献金は、76 万円になります。世界の献金の中で5.5%を占めています。

TOF は、国際的なワイズ活動を象徴するものだと思います。TOF は、クラブ例会での食事を抜き、その相当分を国際協会に献金するというものです。国際協会は毎年各地からふさわしい地域支援プロジェクトを募集し、そのから審査で選ばれたプロジェクトに対し、1年から3年間の支援をしていくというものです。私は YMC リエゾンという立場でこの審査委員の一人になっています。昨年応募のあった事業は 12 でその内 8 つのプロジェクトに対して 8,000 ドルから最大 15,000 ドルの支援金を提供しています。2月、TOF の強調月間です。ぜひご協力をお願いします。そして、日本でもアジアの国々のワイズ・YMCA と組んで TOF 提案を作ることを考えてみませんか。

(2月理事通信より抜粋 布上)

【例会出席率】 在籍:15名 メーキャップ 0名

出席率 8/15 53%

出席:1月 例会(Zoom 例会) (メン 8名、メネット 1名) 計 9名

【ニコニコ】 1月 (Zoom 例会のため献金はなし)

## 2022年 1月 第一例会報告



2022年1月19日(水)第一例会、ZOOMリモート新年会は各自、自宅で思い思いのドリンクなどを準備して、和やかに15:00~17:00で行った。

出席:青木・柿沼・木村・佐野・西澤・布上S・樋口・目黒各々、布上Nメネットの9名。

新年にあたり、西澤メンより、今月の聖句・お祈りをいただいた。聖句は「天地造像」神は言われた「光あれ」・・・夜は必ず明けて朝となる。私たちは、世の光として灯をともし続けなければならない。

続いて樋口会長より、新年を迎えて、巻頭言に書いた通り、このコロナ禍を過ごしてきて、負の局面とされる「自粛的生活」も、見方を変えると、今まで物心両面で肥大化してきたことをそぎ落とすことになり、その結果業務や事業が簡素化され、今まで出来なかった「改善」、「働き方改革」が見直されるなど、評価される面もあるのではと思われる。いずれにしてもリモートでの会合ではなく、対面で出来る事が重要。

議題は1月12日役員会の協議事項の確定をすることで進められた。

- ・国際選挙投票は会長に一任。利根川候補に投票する。
- ・1月28日予定の銀座ライオンでのクラブ新年食事は今の感染状況を鑑み、クラブ員の意見としては延期せざるを得ないと決定。樋口会長から西本メンに申し入れる。
- ・京都パレスクラブとのDBC交流・同クラブ50周年参加。今後のコロナの状況もあるがしっかり、検討したい。
- ・4月14日(木)東京YMCAチャリティーゴルフ大会  
東京グリーンクラブでは実行委員に柿沼・佐野・布上関わっているが実際は3名ともゴルフプレーを引退状況である。しかし、それでも昔からの仲間である学校関係の参加者への連絡、纏めには出来る限り協力、さらに参加賞(アパガード)の提供も従前通り継続させていただく。・・・が、今後の対応は気力、体力との相談としたい。

今月のメインテーマ

- ・5月14日(土)「第85回神田川船の会」開催について  
目黒実行委員長からの提出項目に沿って協議と決定をした。コロナ汚染の状況により予定の変更は仕方がないが、上記の日程を予定して準備に入った。  
懸案の「船の会小冊子」も2016年作成からすでに数年経過、東京の河川、河岸の景色も一変している。今回を期に改訂版を作ることになった。

(布上記)

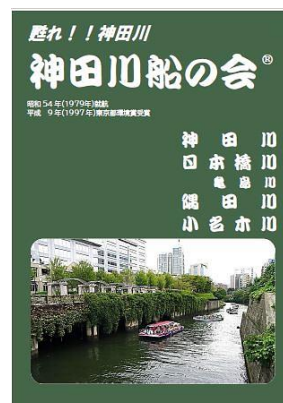
## 2022年 2月 第二例会報告

2022年2月9日(水)第二例会(役員会)ZOOMにて15:00~16:30に開催

出席:青木・柿沼・木村・佐野・西澤・布上S・樋口・目黒各々、布上Nメネットの9名。<1月例会と同様の出席者>

<通知・連絡・協議項目>

- 1, 国際選挙結果/利根川恵子さんが次期アジア太平洋地域選出国際議員に当選。投票総数 124 票の内、119 票を獲得。国際会長にはデンマークのウルリック・ラウリドセン氏が選出/投票総数833票の内、750票を獲得。
- 2, 京都パレスのブリテンがメールされましたので、ご覧ください。京都パレスとの交流再開、まずはブリテンをよみましょう。5月7日に50周年式典あり。
- 3, 2/12(土) 東新部 EMC セミナー  
13:30~15:30EMC セミナーをZoomで開催。
- 4, 2/19 (土) 関東東部 EMC 拡大委員会開催  
ZOOMで 13:00~ ・EMC活動の意見交換/今期の「会員増強に向けて/「EMCの集い」開催について
- 5, 2/23(水) YMCA ピンクシャツデー  
(いじめ反対キャンペーン)  
<ブリテン4Pに詳細掲載>
- 6, 2/26(土) 20:00~22:00  
第4回ワイズ・ナイトフォーラム/卓話:山田公平氏  
『Y's × SDGs Youth Action 2022 について』
- 7, 3/13(日) Liby チャリティーコンサート(YMCA 山手)
- 8, 4/14(木) 東京YMCA第31回チャリティーゴルフ  
PGM 総成ゴルフクラブ  
3/5 参加申し込み締め切り日
- 9, 1/29(土) 子育て講演会(1/29(土)10~12 オンライン)  
byYMCA 無料
- 10, 青木会計より  
1/31(月) 関東東部献金¥122,250 振込済  
2/4(金) 東日本区区費¥109,500 振込済
- 11, 2/2(火) 神田川船の会小冊子改編打合せ  
於:和泉橋区民館:目黒、柿沼、樋口、布上 4名。  
(今後の日程、冊子修正内容等々につき具体的に)
- 12, 5/14(土) 第85回 神田川船の会開催予定



東京YMCAのCS事業紹介ページで「神田川船の会」をアピール、詳細を紹介する。グリーンクラブ活動情報を定期的に掲載する。  
<https://tokyo.ymca.or.jp/community/kanda.html>

このサイトをグリーンのHPとして大いに活用したい。

(布上記)



2月8日 東京クラブZOOM例会に参加

2022年2月8日(火) 東京クラブ例会の卓話を Zoom 拝聴させていただきました。

卓話者:東 哲郎様 東京エレクトロン(株)元社長  
(半導体製造装置メーカー売上高世界第4位(2021年)  
題目:「企業変革と成長についての私の考え」  
経歴:1949年生まれ、国際基督教大、東京都立大卒業、  
1977年入社、1995年46才で社長就任  
2020年旭日重光章受章。

景気の起伏が激しい半導体業界の中での苦労話は、昨年日本経済新聞の「私の履歴書」に連載されました。本卓話では、会社は利益を追求するとともに社員や顧客との双方向の信頼関係が大切との経営理念を力説されました。以下、主な内容です。

- ①当社は海外(米国)半導体装置メーカーの日本代理店から出発したが、次第に製造メーカーとして、得意な製造プロセス分野での絶対的な技術力を獲得した。
- ②ユーザ(大手半導体メーカー各社)とのパートナーシップによって付加価値を高め、高い利益体質をつくり社員にも還元すると共に日本の半導体産業発展に貢献した。
- ③さらに、マーケットの動向に鑑み、グローバルにビジネスを展開した。
- ④大きく変化する業界では、若いエネルギーが重要だ。「会社は、社員への社員愛が大切だ。会社は社員にロイヤルティを求めるが、それだけではなく、社員を絶対守るという姿勢を貫くことで、社員は働くモチベーションを高めるのだ」ということを、経営者は知らねばならない」。(樋口 記)

【本の紹介】「日本半導体 復権への道」牧本 次生著 (ちくま新書)



昨今、半導体をめぐる国際戦略や、不足による影響などにつき紙上を賑わせていますが、そもそも半導体って何だろうという疑問をお持ちの方もおいでだと思います。本書は、半導体をめぐる最近の情勢とともに、半導体の原理、作り方、歴史、今後の動向などをわかりやすく説明されており、入門書としておすすめします。(樋口)

\*\*\*\*\*  
**2月 Happy Birthday**

柿沼 敬喜/西本 東司/西本 晃子の各メン、  
高谷 恵子メネットの4名

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
2022年のスタートです。まことに恐縮です。  
クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

第一勧業信用組合 東浅草支店  
010-6844573

東京グリーンワイズメンズクラブ 会計 青木方枝

\*\*\*\*\*

関東東部 現役員打合せ会(Zoom)

2022年2月6日(日)19:00~直近の諸々について協議。

参加者: 大澤和子、工藤大丈、東 裕二、柿沼敬喜、  
金丸満雄、青木方枝、布上信子、吉田公代  
利根川恵子(利根川太郎代理)

- (1)第2回関東東部評議会タイムスケジュール
  - ・4月16日(土)13:30 予定
  - ・会場 取りあえず東陽町をすでに確保。様子を見てオンライン、ハイブリッドを検討
- (2) 部長選出方法の改善:選出方法を改善するための委員会を設置。提案後、次の評議会で決定。
- (3)関東東部主催のリレーション提案(大澤部長より)  
「稲荷公園から桜並木の霞川沿いを歩く」  
<<https://www.seiburailway.jp/guide/walking-hiking/walking/>>5P  
日時 3月25日(金)10:00/西武鉄道のウォーキング&ハイキングの日。地図がもらえる。黒須銀行がオープンする。集合:西武池袋線稲荷山公園駅(北口)  
趣旨:部大会がオンライン開催になり、予定していた入間市の文化財見学ができなかったため、桜を見学しながら、武蔵豊岡教会や西洋館、黒須銀行などをたどり、ジョンソントウンで昼食をとるリレーションを計画したい。雨天決行/荒天中止/コロナ汚染状況次第変更。

- (4)「EMCの集い」について(金丸委員長より)  
今期一度も委員会を開いていない。今期中にEMCの集いを開きたい。別途、拡大委員会を開催したい。部のズームアカウントを借りたい。柿沼直前部長、大澤部長、工藤部長、布上直前部書記に参加をお願いしたい。各クラブのEMC担当にも出席を依頼する。  
2月19日(日)19時からとする。利根川書記、東会計も同席。(利根川メン提出の議事録から抜粋 布上記)

\*\*\*\*\*  
一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区  
2021-2022 年度 [後期] 現勢 2022.1.1 現在

東日本区合計	2020	2020	2021	2021	2022.1.1			直近増減
	1.1	7.1	1.1	7.1	入会	退会	差引	
総クラブ数	61	60	61	59	クラブ数		59	0
総会員数	875	830	838	800	25	27	798	-2

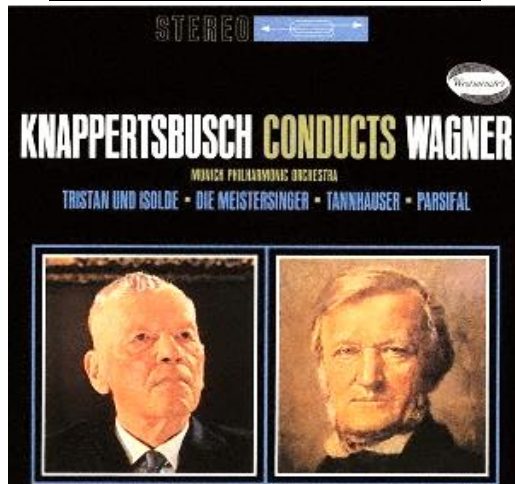
関東東部

	2020	2020	2021	2021	2022.1.1	2022.1.1	2022.1.1	直近増減
東京江東	21	22	22	21	0	0	21	0
千葉	15	14	11	11	0	0	11	0
東京グリーン	17	16	16	16	0	1	15	-1
埼玉	7	8	8	8	0	1	7	-1
東京北	14	12	12	11	0	0	11	0
所沢	9	11	11	11	0	0	11	0
東京ひがし	15	15	15	13	0	1	12	-1
川越	11	10	10	10	0	0	10	0
茨城	9	9	9	9	0	0	9	0
東京ベイサイド	16	15	15	14	0	0	14	0
千葉ウエスト			8	8	1	0	9	1
11	134	132	137	132	1	3	130	-2

(理事通信2月号より抜粋)

# VIVA ! Classical

手軽にワーグナーを楽しむ



リヒャルト・ワーグナー作曲(1813~1883)

「ワーグナー管弦楽曲集 I」

指揮:ハンス・クナッパーツブッシュ(1888-1965)

ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団(1962年録音)

ワーグナーの楽劇(演劇と歌とが一体化した芸術)を真剣に聴くのは、ストーリーが複雑で、長時間かかるのでしんどいです。

そこで手軽に楽しむには序曲や前奏曲だけ聴くのがおすすめです。これらは幕が開く前にあらすじや雰囲気や観客の気分を盛り上げる短い曲です。劇中で出てくるライトモチーフ(配役や物、気分、持ち物などを表す短いメロディ)を簡潔に詰め込んで、コンパクトにまとまっています。なお、大概、序曲は演奏が終わってから幕が開くのにに対し、前奏曲は曲の途中から幕が開き、切れ目なく舞台に突入します。

推奨 CD は20世紀最高のワーグナー指揮者といわれた巨匠クナッパーツブッシュ指揮ミュンヘン・フィルです。テンポがおそく武骨でブサイクな演奏ですが、構わずお聴き下さるとクサヤのようにはまります。本 CD の4曲のイメージを下記します。

## 1. 楽劇「ニュルンベルクのマイスター・ジンガー」前奏曲

(1867)ワーグナー唯一のハッピーエンドの作品。8つのライトモチーフが鮮やかに交錯する元気の曲です。

## 2. 歌劇「タンホイザー」序曲(1845)

曲の最初と最後に「巡礼の合唱」のメロディを配し、その中間部で神聖な世界と官能の世界を描いた名曲。

## 3. 楽劇「トリスタンとイゾルデ」前奏曲と愛の死(1859) 半音階を使い不倫のドロドロ世界を表現。大詰「愛の死」はトリスタンの亡骸の前に唄うイゾルデの愛欲の絶唱。

## 4. 舞台神聖祝典劇「パルジファル」前奏曲(1882)

キリストが十字架に架けられたとき、脇腹を突いた槍とその血を受けた杯(聖槍と聖杯)を守る城をめぐる人間ドラマ。非常に近寄りたがたい神聖な劇のはじまりです。はじめてのワーグナー体験は楽劇「ワルキューレ」、高3の頃、大阪フェスティバルホールでのパイロイト音楽祭公演でした。学生席たったの¥500! 前衛的な演出で、真っ青な空を飛び交う「ワルキューレの騎行」、真っ赤な舞台での「魔の炎の音楽」などすばらしく今も心に焼き付いています。(樋口 記)

# YMCA コーナー

1. Amazon「みんなでサンタクロース」プログラム(Amazonの「ほしいものリスト」を活用したチャリティーキャンペーン)に全国23のYMCAが参加しました。東京YMCAは、「孤食」をテーマに開催している子ども食堂「下町こどもダイニング」や、日本語支援「にじいろサポート広場」に通う子どもたちへのクリスマスプレゼントとして、お菓子や文具の支援をアピールしたところ、51件の賛同が寄せられ、リストに挙げた全商品をご寄贈いただきました。

2. バングラデシュの7つのYMCAが運営するNFPE(働く子どもたちの学校)はコロナ禍で休校が続いているが、児童とその家族を支援するため、東京YMCAは国際協力募金から約12,000ドルを送金しました。現地では10月から12月の期間に、YMCAスタッフ、教師、ボランティアが各家庭を訪問し、7つの地域で計235世帯に、食料(米・豆・油・ミルク等)、教材、マスク等の支援物資を届けることができました。



2019年度のNFPE(働く子どもたちの学校)の様子。

## 3. 今後の主な行事日程

- ・「YMCAピンクシャツデー2022」  
(いじめ反対キャンペーン) 2月23日
- ・「第23回 liby チャリティーコンサート」3月13日  
会場:山手センター(オンライン配信もあり)  
出演:越智光輝とゆかいな仲間たち/  
三菱商事コーラス同好会(映像出演)
- ・「第31回チャリティーゴルフ大会」  
4月14日 会場:PGM総成ゴルフクラブ

## いじめ反対運動「ピンクシャツデー」とは

2007年カナダの学校でピンクのシャツを着た少年が「ホモセクシャル」といじめられた。それを見た2人の生徒が50枚のピンクシャツを購入。友人・知人に配って「明日、みんなでピンクシャツを着よう」と呼びかけた。翌日、これに賛同した数百人の生徒がピンクシャツや小物を身に付けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめは自然となくなった。

このエピソードはSNSなどで世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われている。カナダで最初にこの出来事があった日が2月の最終水曜日だったことから、この日は「ピンクシャツデー」と呼ばれ、いじめについて考え、いじめられている人びとと連帯する思いを表す1日となっている。

(担当主事 木村 記)